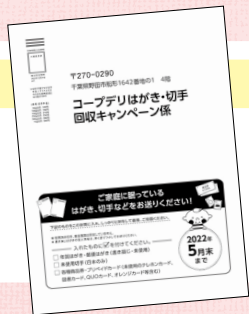


はがき・切手などを回収し、支援に役立てられるまで



※写真はイメージです

回収用封筒を配布します

- 宅配** 2022年1月17日～21日の配達時に、2月1回の商品カタログと一緒にお届けします。  
※お手元に届かない場合は、配達担当までお申し出ください。
- 店舗** 1月17日から配布します。

回収品を封筒に入れてください

- 回収するもの**
- 年賀はがき・郵便はがき（書き損じまたは未使用のもの）
- 未使用切手（日本のみ）

- 各種商品券・プリペイドカード（未使用のテレホンカード、図書カード、QUOカードなどを含む）



回収締め切り **2022年5月31日まで**

郵便ポストに  
投函してください

宅配の配達時や、お店のサービスカウンターでは回収しません。



集計・換金します

コープの施設で回収・集計し、専門業者を通じて換金します。  
※換金額の報告や資金の活用状況などは、後日コープのホームページに掲載します。  
※書き損じはがきに記載された個人情報等は、黒く塗りつぶしてお送りください。  
※回収した物品の取り扱いには細心の注意を払いますが、当生協、コープデリ連合会は回収物品によるいかなる損害も責任を負いかねます。

コープから  
社会的活動を進める団体に  
寄付します

換金して得られた資金は、さまざまな困難を抱える方を支援している団体に、コープから寄付します。

はがきや切手で  
支援ができる！

皆さんのおうちに、使わずに眠っているはがきや切手はありませんか？実はこうしたはがきや切手は、家庭に眠る貴重な資源。個人で換金し、NPOなどに寄付することもできますが、手間もかかります。

そこでコープは、書き損じ・未使用のはがきや未使用切手などを回収・換金し、困っている人への支援に役立てる「はがき・切手回収キャンペーン」を始めます。コロナ禍により「生活が苦しい」「収入が減った」など、日本や世界で貧困や格差がいつそう拡大し、弱い立場の人がさらに困難な立場に置かれています。こうした人々への支援に「私」もできる小さな「一歩」をはじめませんか？

「誰一人取り残さない」社会へ  
おうちに眠るはがきや切手で

「困っている誰かのために支援をしたい」「身近なところから手助けができないだろうか」……。こうした声にこたえて、コープデリグループは新たに「はがき切手回収キャンペーン」を行います。

回収・換金して得られた資金は、  
下記の団体に寄付します

寄付先	支援内容
社会福祉法人 茨城県共同募金会	茨城県内の貧困に苦しむ ご家庭・子どもたちの 支援活動に役立てられます。



共同募金会は、全国47都道府県で「赤い羽根」をシンボルとする募金運動を行っています。

はがき・切手回収キャンペーンのQ&A

**Q1** 以前行っていた書き損じはがき回収キャンペーンとどう違うの？

コープデリグループでは、2009年よりNPO法人ハンガー・フリー・ワールドの活動に賛同し、書き損じはがき回収キャンペーンを実施しましたが、事情により2年間休止してしまいました。再開にあたり、コープデリグループとして独自に実施、寄付先を選定しました。

**Q2** 換金した資金がすべて寄付されるの？

換金額から回収にかかる費用を除いた金額を、支援金として各団体に寄付します。  
なお、キャンペーンの告知にかかる費用は含まれていません。

**Q3** 宅配の配達時やお店では回収してくれないの？

換金性の高い物品をお預かりするため、より確実にお預かりできる郵送での回収とさせていただきます。

コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。



今回の取り組みは、目標10:

人や国の不平等をなくそう

につながっています。

